

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

2025年11月12日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企業・団体名	堀松建設工業株式会社
所在地	〒077-0027 北海道留萌市住之江町1丁目52番地
代表者役職・氏名	代表取締役社長 堀松和彦
担当者連絡先	電話：0164-42-2538
	メール：takizawa@horimatsu.co.jp
ウェブサイトURL	https://horimatsu.co.jp

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

1929年（昭和4年）創業以来、北海道内の港湾施設整備事業に携わってまいりました。 近年は、苫小牧港 釧路港 函館港 留萌港 天塩港などで防波堤建設、岸壁建設、臨港道路建設、航路浚渫、泊地浚渫などの施工実績があります。 岩盤掘削、土砂浚渫、ブロック据付など多目的に活用でき大型押航式作業船を自社で所有しております。また、ケーソンを海上で製作することができる「移動式浮きドック 4700t型」も自社で所有しております。
--

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標
✓環境 □社会 ✓経済	CO ² 排出量の削減 港湾現場仮設事務所に太陽光発電設備を設置する	設置現場数/港湾全現場数（JVサブ除く） 【現状】設置率 66.7% ※令和6年度実績 【目標】設置率 100%
□環境 ✓社会 ✓経済	働き方改革、ワークライフバランスの推進 若い社員の働きやすい職場環境を作る 若手技術系職員（35 歳以下）の年次有給休暇 平均取得率 100%を目指す	【現状】平均取得率 69.2% ※令和6年度実績 【目標】平均取得率 100% 取得率とは、取得日数/付与日数（付与日数には、前事業年度からの繰越日数は含まない）
□環境 □社会 □経済		

（次項へ続く）


















(様式第2号)

企業・団体名(堀松建設工業株式会社)

SDGs達成に向けた具体的な取組

[illegible]

カ テ ゴ リ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、 併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
15	【生物多様性】 ・ 自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	着工前、北海道レッドデータブックで生息状況の確認をしている						6.6											
16	【水の管理】 ・ 水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる																		
17	【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している	2004年(平成16年) 3月 ISO14001認証取得			3.9									12.5		14	15		
18	【環境情報開示】 ・ 環境の取り組みに関する情報を正しく開示している																		
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・ 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	本社屋上と社有地にソーラーパネルを設置している。本社ビルで使用する年間電力使用量相当を賄うことができる							7.2 7.3										
20	【天然資源の持続的利用】 ・ 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる																		
21	【製品・サービスの安全性】 ・ 製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している																		
22	【品質保証】 ・ 品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	1999年(平成11年)12月 ISO9001認証取得									9								
23	【環境配慮】 ・ 環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる																		
24	【社会課題解決】 ・ 社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる																		
25	【地域への配慮】 ・ 自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	漁業者への配慮として、漁の期間や漁時間帯は休工するなど措置を取っている。騒音防音対策として、防音シートの設置や低騒音型建設機械を使用している。工事中は近隣からの要望・苦情に誠実に対応している。														14			
26	【社会貢献活動】 ・ 寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	留萌市で開催されるビーチバレー大会の会場設営・撤収と清掃、機材センター前国道の花壇整備など実施している。														14			17
27	【地域資源】 ・ 地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	地元留萌の水産物を中元歳暮で使用している												12					

カ テ ゴ リ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、 併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
28	【内部管理体制】 ・SDGsの達成に向けた経営理念及び経営目標を社内で共有している	【予定】みなとSDGsの達成に向けた具体的な取り組みと2030年の指標を社報で全職員に通知する								8	9								17
29	【法令遵守】 ・反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している																		
30	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	経営推進室にて、品質環境に関するマネージメントシステムを整備している。																16	
31	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	着工前に漁業協同組合、漁業者への工事概要説明の実施をいっている。工事中は近隣からの要望・苦情に誠実に対応している。																16	17
32	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	安全衛生部で毎月安全衛生パトロールを実施している。現場の防災協で伝えている																16	
33	【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	1999年(平成11年)12月 ISO9001認証取得 2004年(平成16年) 3月 ISO14001認証取得 地域の清掃活動や花壇造り、学校グラウンド整備などの活動を実施している																16	
34	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している																		
35	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている																		

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】 ・各カテゴリ毎に少なくとも1つ以上の項目に「具体的な取組」を記載して下さい。 ・今回の申請に合わせて、今後取り組む予定のものについても「具体的な取組」として記載頂くことが可能ですので、積極的に記載して下さい。 ・なお、今後取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。 ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。 ・取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。 ・「主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目」はあくまでも標準的なゴールとターゲット番号を記載したものです。個別の取組に合わせて必要に応じて適宜変更して下さい。
